

ELECOM

〈インクジェットプリンタ専用〉
詰め替えインク
取扱説明書

CANON BCI-7e+9BK用
詰め替えインク
THC-MP500SET1N

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。

セット内容		
インクボトル	注入口栓	5個
顔料ブラック(10ml)・・・・・・・・	注入口開け治具	1個
ブラック(10ml)・・・・・・・・・・	L型キャップ(BCI-7e用・赤)	1個
シアン(10ml)・・・・・・・・・・・・・	L型キャップ(BCI-9BK用・黒)	1個
マゼンタ(10ml)・・・・・・・・・・・・・	ポリ手袋	1セット
イエロー(10ml)・・・・・・・・・・・・・	取扱説明書(本書)	1枚

はじめにお読みください

初めてお使いになる方へ

本製品を BCI-9 カートリッジに初めてご使用になる場合、詰め替え作業に引き続き、一部対象プリンタではインク残量検知機能を無効にする必要があります。
本書裏面「**インク残量検知機能を無効にする**」を参照して操作をおこなってください。

対象となるプリンタ	カートリッジを取り付けた時に 赤色ランプが光るプリンタ
非対象のプリンタ	PIXUS iP9910/iP8100/iP7100/ iP6100D/iP4100/iP4100R/ iP3100/MP900/MP790/ MP770

右のプリンタはこの操作を必要としません

⚠インク切れにご注意ください

インク残量検知機能を無効にするとインク残量は表示されません。インク切れを予防するため、カートリッジや印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

作業を始める前に

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、インクを注入しても正常な印刷が出来ない場合があります。詰め替えをおこなう前に、正常に印刷ができるか必ずご確認ください。

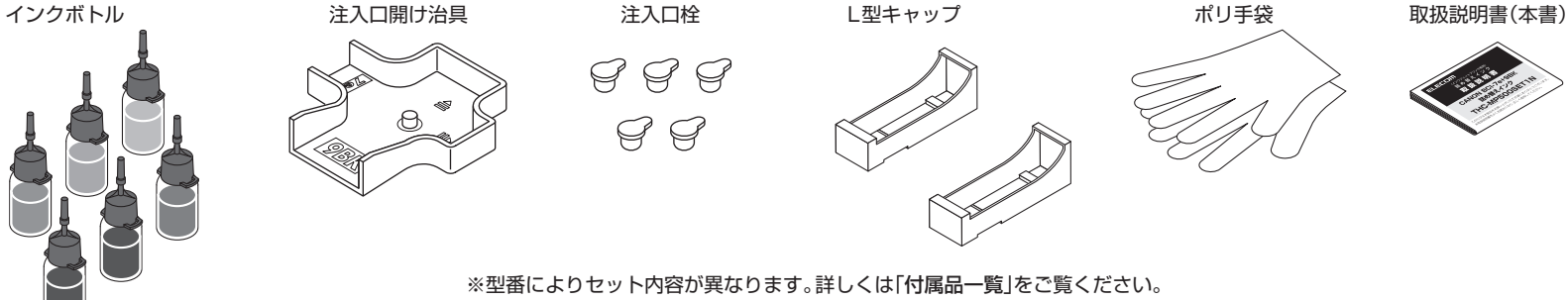
詰め替えるタイミングについて

パソコン画面上にインク残量警告が表示された時点で詰め替えをおこなってください。
● 警告が表示された後も印刷を続けるとスポンジ部が乾燥し故障の原因となります。

詰め替え限度回数について

カートリッジの詰め替え限度回数は **4** 回です。これ以上の詰め替えはおこなわず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記回数は目安であり、お客様のご使用状況により上記回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと、次回詰め替えるときに便利です。

セット内容

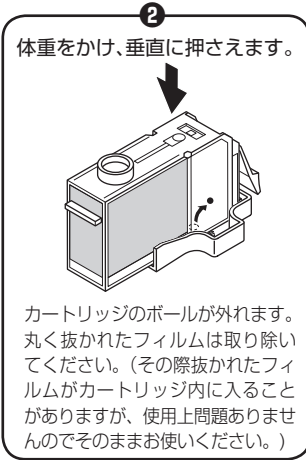
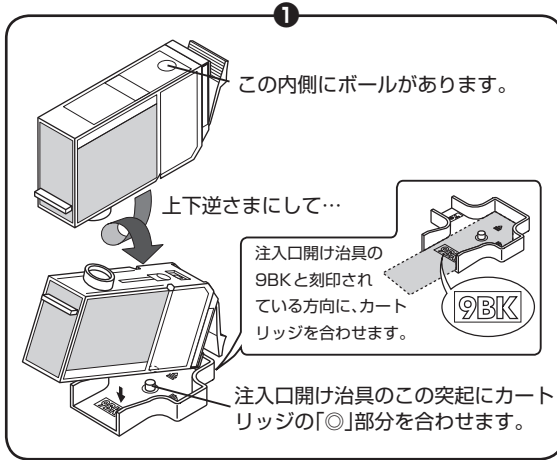


※型番によりセット内容が異なります。詳しくは「付属品一覧」をご覧ください。

インク詰め替えの手順

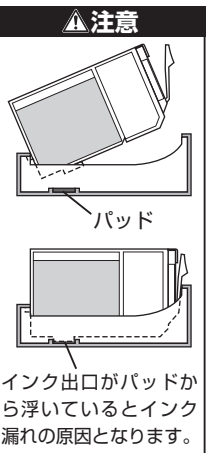
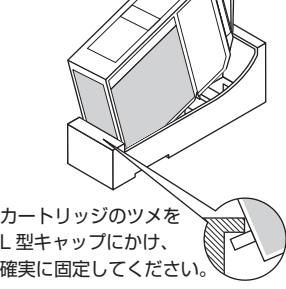
カートリッジのインク注入口を開ける

- 1
- ペーパータオルか新聞紙を作業する場所に敷いてください。
- 2
- カートリッジ天面の「○」部分を塞いでいるボールを外します。



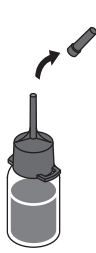
- 3
- カートリッジをL型キャップに取り付けます。

カートリッジのインク出口に付着したインクを拭き取ってから、インク出口をL型キャップのパッドにしっかり押し当て、取り付けてください。



カートリッジにインクを注入する

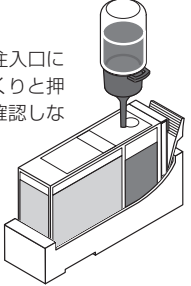
- 1
- インクボトルの先端キャップを外します。



- 2
- インクを注入します。
- インクボトルの先端をインク注入口に差し込み、ボトルの腹をゆっくりと押して、インクが漏れないよう確認しながら注入してください。

⚠注意

インクは、スポンジの高さより上に入れないでください。

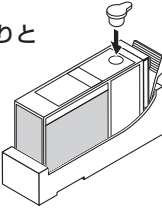


- 3
- 注入後、インクがスポンジに十分染み込むよう2分間放置します。

⚠注意

インクがスポンジに染み込むとインク液面が下がりますが、十分インクが入った状態ですので、インクの追加注入はおこなわないでください。

- 4
- 付属の注入口栓をしっかりとはめ込みます。



- 5
- 注入後のインクボトルはノズルの先端をきれいに拭いて、しっかりと先端キャップをして、立てた状態で保管してください。

横倒しにして保管するとインクが漏れることがあります。



カートリッジをプリンタにセットする

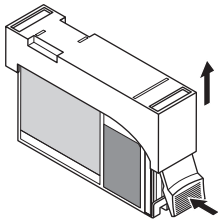
- 1
- カートリッジにインク注入口栓がしっかりとめ込まれているか確認します。

しっかりとめ込まれていないと、L型キャップを外した際にインクが漏れることがあります。

- 2
- カートリッジからL型キャップを外します
- 固定レバーを押して、L型キャップを外します。

⚠注意

取り外す際、カートリッジを強く握ると、インク出口から押し出されたインクがパッドに付着し下に垂れる場合がありますのでご注意ください。



- 3
- インク漏れが無いことを確認したら、カートリッジをプリンタにセットします。

⚠注意

● カートリッジをセット後、本書裏面にしたがって「インク残量検知機能を無効にする」操作をおこなってください。
● 万一、印刷状態が悪い場合はプリンタの取扱説明書に従って、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認をおこなってください。印刷が安定しない場合は、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を交互におこなってください。

困ったときは

★:ご確認ください ☆:対応方法

- 商品内容が記載と異なる
- ★本書に記載しているセット内容と現品をご確認ください。
☆お買い上げの販売店までご連絡ください。
- インクボトルからインクが漏れている
- ★箱やインクボトルに損傷はありませんか？
⇒ 運送上の破損の可能性があります。
☆お買い上げの販売店までご連絡ください。
- ★箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか？
☆お買い上げの販売店までご連絡ください。
- ★インクボトルを横倒しにして保管していませんか？
☆立てた状態で保管してください。
- 注入後のカートリッジからインクが漏れている
- ★インクのなくなったカートリッジを長期間放置していませんか？
⇒ カートリッジ内でインクが固まり、正しく充填できていない可能性があります。
☆新しい純正カートリッジをお買い求め頂き、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
- ★インク注入口からインクが漏れていませんか？
☆インク注入口をふさいでいる注入口栓をご確認ください。
- ★インク出口からインクが漏れていませんか？
☆インクカートリッジのインク出口を下にしてティッシュペーパー等の上に置き、余分なインクを吸収させてください。
- 印刷中のカートリッジからインクが漏れている
- ★注入後のカートリッジからインクは漏れていませんか？
☆上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
- ★詰め替え回数はオーバーしていませんか？
⇒ カートリッジ自体が消耗している場合、インクが保持できない場合があります。(本書「詰め替え限度回数について」もあわせてお読みください。)
- ☆詰め替え限度回数を越えたカートリッジには詰め替えインクは使用しないでください。詰め替え限度回数を越えたカートリッジは廃棄し、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えをおこなってください。
- うまく印字ができない
- ★他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？
⇒ 他社の詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。
☆パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありません。決してご使用にはならないでください。
- ★印刷面にインクが漏れていませんか？
⇒ カートリッジからインクが漏れていると、印字不良だけでなく、プリンタの故障の原因となりますので、十分ご注意ください
- ☆上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印字中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印字確認を行ってください。
- ★カートリッジからインクは供給されていますか？
⇒ 長期間使用しなかった場合、インクが中で固まっている可能性があります。
☆プリントヘッドのクリーニングを実施し、印字確認を行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印字確認を行ってください。
- ★純正以外のカートリッジを使用していませんか？
☆純正品以外には対応しません。必ず純正のカートリッジをお使いください。
- ★プリントヘッドの位置調整は行いましたか？
☆プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
- ★カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんか？
⇒ プrintヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。
☆新しいカートリッジで印字確認を行ってください。改善しない場合は、長期保管によりプリンタ側にトラブルが発生した可能性があります。
- ★落としたボールとフィルムがインク通路をふさいでいませんか？
☆カートリッジをプリンタより取り出し、レバー側を斜め下にし、フタを2、3回たたきます。インク通路をふさいでいたボールとフィルムがレバー側に移動すれば正常に印刷できます。
- ★インク内に泡だけが残っていませんか？
☆泡が消えるのを待ち、インクを注入してください
- 色合いがおかしい
- ★インク注入量が多すぎませんか？
⇒ インクを入すぎると、特定の色が濃くなった正常な色合いにならない場合があります。
☆プリントヘッドのクリーニングと印字確認を交互に行い印字状態を安定させてください。
- ★画面上の色合いと異なっていますか？
⇒ ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印字カラーは異なることがあります。
☆ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
- ★純正インクで印字した場合と色合いが異なっていますか？
⇒ 本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。
☆プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- 手などにインクが付着した
- ★インクの付着による人体への影響はありません
☆石鹸やぬるま湯等で優しく汚れを落としてください。
- 誤ってインクを飲み込んでしまった
- ☆水を飲ませる等の応急措置をして、医師に相談してください。
- インクが衣服に付着してしまった
- ☆衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。
- インク残量検知機能の無効操作画面が表示されない
- ★カートリッジをプリンタに取り付けたときに赤色ランプが点灯する。
☆詰め替え後、画面が表示されていない場合でも通常通り印刷できれば、問題はありません。継続して印刷していたとき、画面上に残量を正しく検知できません」と表示された時点でインク残量検知機能を無効にする(裏面)の操作をおこなってください。操作後は、インク残量が表示されるので、インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。
- ★カートリッジをプリンタに取り付けたときに赤色ランプが点灯しない
☆インク残量検知機能の無効化は必要ありません。そのままお使いください。
- FAX機能のあるプリンタで受信FAXが自動で印刷されない
- ★代行受信になっていませんか？
☆代行受信されたFAXの印刷方法については各プリンタ付属のマニュアル等を参照ください。
- ※ インク詰まり等が発生し、印字が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印字確認を行ってください。プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントヘッドのクリーニング等で改善される可能性があります。

インク残量検知機能を無効にする

対象となるプリンタ

本製品をBCL-9カートリッジに初めてご使用になる場合、詰め替え作業に引き続き、一部対象プリンタでは「インク残量検知機能」を無効にする必要があります。なお操作はカートリッジ1個につき1回おこなえば新しいカートリッジへ交換するまで有効です。

対象となるプリンタ	カートリッジを取り付けた時に 赤色ランプが光るプリンタ
非対象のプリンタ	PIXUS iP9910/iP8100/iP7100/ iP6100D/ iP4100/iP4100R/ iP3100/MP900/ MP790/ MP770

右のプリンタはこの操作を必要としません

⚠ インク切れにご注意ください

インク残量検知機能を無効にするとインク残量は表示されません。インク切れを予防するため、カートリッジや印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

パソコンを使用して プリントしている場合

印刷中にインクがなくなるとプリンタが判断した時点で、印刷時の表示画面とは別に「」マークのある「インクがなくなった可能性があります。」という画面が表示されます。この画面が表示された時点で手順に従って操作をおこなってください。

⚠ 重要

インク詰め替え作業後、カートリッジをプリンタに取り付けてから【リセット】ボタンを押すと、印刷が可能になります。印刷中は「」または「」マークのある画面表示が続きますが、実際にはインクが注入されているので問題なく印刷できます。

⚠ 注意

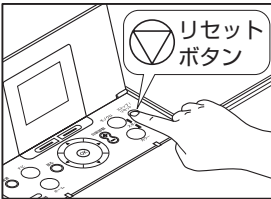
印刷内容によっては、インクを使い切ってしまうまで、インク残量検知機能が働かず、「下記のインクの残量を正しく検知できません」と表示されない場合があります。カートリッジのインク量をよく確認してください。また、カートリッジ内のインクが少ない場合は、再び詰め替え作業をおこなってください。

パソコンを使用せず ダイレクトプリントしている場合

プリンタのモニタ上に「下記のインクの残量を正しく検知できません」と表示された時点で、プリンタの【ストップ/リセット】ボタンを5秒以上押して離すとインク残量検知機能は無効になり、印刷ができる状態になります。

リセットボタンについて

PIXUS MP610 の場合



操作パネルの無い機種ではプリンタ前面の右にある、



のマークが付いたボタンを押してください。

パソコンを使用してプリントしている場合

インクがなくなったときの操作

インクが「少なくなった」または「なくなった」とプリンタが判断すると、パソコンに次の画面が表示されます。

インクが少なくなると表示される画面



インクが無くなると表示される画面



この画面が表示された段階でもインクの詰め替えは可能ですが、印刷を継続していくと右の画面が表示されます。

- 右の画面が出た時点で、プリンタから赤色ランプが点滅しているカートリッジを取り外します。
 - この時点で「」マークが表示された他のカートリッジはインクが残り少なくなっていますので、あわせて詰め替えてください。

- インクを詰め替えます。

- インクを詰め替えたカートリッジをプリンタに取り付けます。
 - 詰め替えたカートリッジを取り付けても赤色ランプは点滅したままです。

- 再度、右の画面が表示されます。
 - 「」マークから「」マークに変わっても、次の手順5を繰り返すことで、右の画面が表示されます。

- プリンタのリセットボタンを押します。

- 次の画面が表示された時点で、「インク残量検知機能を無効にする操作」(手順7)に進んでください。



インク残量検知機能を無効にする操作

右の画面がパソコンに表示されたら、インク残量検知機能を無効にします。

- OK をクリックします。

- はい をクリックします。
インク残量検知機能が無効になるのは、この操作をおこなったカートリッジのみです。新規にご購入された純正カートリッジをご使用される場合、インク残量検知機能は復帰します。

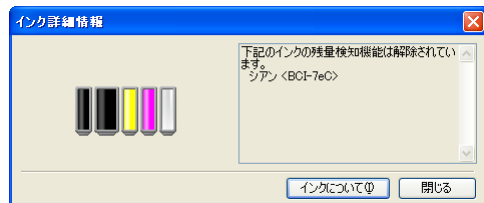
- はい をクリックします。

- プリンタの【リセットボタン】を5秒以上押してから離してください。

右の画面が閉じ、印刷が開始されます。

これで、インク残量検知機能は無効になりました。

インク残量検知機能を無効にしているので、印刷時の表示画面は右のように「インクの残量」が表示されません。
インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。インク切れを予防するため、カートリッジや印刷状態を見ながら早めに詰め替えることをおすすめします。



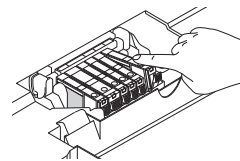
ダイレクトプリントしている場合

液晶モニタのあるプリンタでは、次のインク残量機能無効操作が出来ます。パソコンに接続せずに、使用されている方は次の操作をおこなってください。

- 【はい】を選択して【OK】ボタンを押してください。



- インクを詰め替えます。



- インクを詰め替えたカートリッジをセットしても右の画面が表示された状態が続きます。
実際はインクが注入されているため、通常通り印刷できます。

- プリンタのリセットボタンを押します。

印刷内容により、次の手順5の画面が表示されるまで、この操作を繰り返す必要があります



- 右のように表示されたら、プリンタのリセットボタンを5秒以上押してから離します。



これで、インク残量検知機能は無効になりました。

- 上記、手順1、手順3の画面は、プリンタによって表示されない場合があります。
- BCL-9 カートリッジ詰め替え作業時の PIXUS MP830 の液晶モニタ画面を引用しています。
- インクカートリッジの状況によっては、詰め替え後のインクを使い切ってしまうまで表示されない場合があります。インクカートリッジの状況をよく確認してください。

最新情報については、弊社ホームページまで
<http://www.elecom.co.jp>

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター

TEL:0570-084-465

年中無休

FAX:0570-050-012 (受付時間) 9:00 ~ 19:00